

Youngsters' Science Festival

2026 青少年のための科学の祭典
東京大会 in 小金井
協賛のお願い

開催日：2026年9月27日（日）

開会式 9時30分

第1部 10時00分 ～ 12時00分

第2部 13時00分 ～ 15時00分



青少年のための科学の祭典
YOUNGSTERS' SCIENCE FESTIVAL
KOGANEI

会 場：東京学芸大学（小金井市貫井北町 4-1-1）

主催：2026「青少年のための科学の祭典」in 小金井実行委員会・小金井市・小金井市教育委員会・東京学芸大学・国際ソロプチミスト東京一小金井

共催：東京農工大学/法政大学理工学部/情報通信研究機構/
小金井市商工会/NPO 法人ガリレオ工房/多摩信用金庫

大会 HP の URL：<https://koganei-science.com>



©犬井トオル

趣意

2026「青少年のための科学の祭典」
東京大会 in 小金井 大会会長
白井 亨(しらい とおる)
小金井市長



青少年が科学の魅力を体験できる場を

私たちの豊かな生活は、先人たちによる科学技術の発展に支えられてきました。これは世界共通の事象ですが、わが国においても多くの研究者が世界を舞台に活躍され、その貢献は今や国境を越えて広がっています。

今日、地球規模で予測困難な時代を迎える中で、様々な課題はもはや「他人事」で済まされるものではなく、科学の分野においても広い視野と深い思考が求められています。

しかし、近年、「子どもたちの理科離れ」が問題になっており、より一層、子どもたちに科学の楽しさ・おもしろさを伝えていかなければなりません。学校で学ぶ数式や学術用語は難解な場合も多いですが、自らの体験や経験を通じて彼らの好奇心を刺激することが肝要なのではないでしょうか。

多様な生物たちが織りなす生命の営み、自ら製作した模型が思ったとおりに動作しない悔しさ、初めて見る月のクレーターや夜空に輝く星々の観察など、子どもの頃に見た「科学への入り口」は、人々の心に強く残ります。今こそ、その思いを糧とした若い力を育て、次代を担う人材の確保と養成が急務であると言えます。「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井は、コロナ禍を乗り越え、新たな一歩を踏み出します。幼児から小学生、そして大人たちまで、実験や工作を楽しむことができるイベントとして多くの皆様のご来場をお待ちしています。

最後に、「科学の祭典」に開催に際し、多くの皆様にご協力をいただいております。関係するすべての皆様に深く感謝を申し上げます。

これまでのあゆみ

小金井市は、教育系や理科系の専門分野を持つ大学をはじめとした高等教育機関、さらに民間や公共の研究機関が隣接している地域です。また、市民のボランティア活動が盛んであり、教育や科学に対する意識が高い土地柄でもあります。こうした恵まれた地域性を生かし、2003年から3回にわたりサイエンスライブショーが開催されてきました。この催しを母体として発展してきた一大イベントが「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井です。今ではライブショーから実験や工作を自由に体験できるブース形式に形を変え、市民の間ではすっかり定着した大会になっています。この祭典の実行委員会は、主催・共催の団体、小金井市内外の教育機関や奉仕団体、科学ボランティア等で構成されています。市民が汗を流して協力し、地域の力で開催している大会となっています。「青少年のための科学の祭典」は、(公財)日本科学技術振興財団の事業の一環として全国各地で開催されていますが、小金井市の祭典はその中でも地域に根差した極めて特色のある祭典として評価されています。

本祭典の目的

- ① 自然科学の面白さを青少年に体験してもらい、理科離れに歯止めをかけ、文と理を総合的に知る豊かな感性と知性を持つ青少年を地域の教育力により育成する。
- ② 教育と研究と地域産業のコラボレーションにより、地域に新たな文化を創造するとともに地域の活力を醸成する。

これら2つの目的の下、これまでに多くの子供たちが科学の魅力に出会い、貴重な体験をしてきました。また、教育機関と研究機関、さらに地域経済を支える団体等が立場を超えて互いに尊重しあい、交流・協議することを実現してきました。本祭典は、着実に目的を達成しつつ、発展し続けています。

本大会の概要と実績

会場

緑に恵まれた広大な東京学芸大学のキャンパス

東京学芸大学 小金井キャンパス

住所:東京都小金井市貫井北町 4-1-1

武蔵小金井駅・北口より・・・

京王バス 5 番バス停【小平団地行】約 10 分

学芸大正門・下車 徒歩約 5 分

徒歩の場合は約 25 分

国分寺駅より・・・

京王バス 5 番バス停【武蔵小金井駅北口行】約

5 分

徒歩約 20 分

出展

様々な実験や工作等を行うことができるブースが出店のように出展されており、来場者がそれを体験できる形式で開催されています。生物学・化学・物理学・地学・農学・工学等、様々な分野の科学の魅力が体験できるブースがあります。2008～2019 年は、約 100 ブースの出展で推移しています。小・中・高・専門学校・大学の教育機関、研究機関、民間企業、行政、市民団体等の様々な人々によって各ブースは運営されています。最先端の研究者や科学コミュニケーターと子供たちが、一緒に科学を楽しむ様子が毎年見られています。また、2007 年より小金井市内の中学生がボランティアとして、また、2011 年より都立玉科学技術高等学校の 1 年生がスタッフとして各ブースに参加しています。2020 年から感染症対策のため、配信型の科学の祭典と展示型の生徒作品展の開催となりましたが、2023 年からは、従来の対面型の科学の祭典として実施しています。

小中学生作品展

本祭典には、小金井市の小中学校の児童生徒が創意工夫した科学研究の作品の出展ブースもあります。出展された作品は小金井市の複数の大学の教員によって時間をかけて審査されます。年々作品のレベルが上がってきており、優秀な作品が多くみられます。この中から、特に優秀な作品と評価さ

れたものには「大会会長賞」や「学芸大学学長賞」などが与えられます。この作品展示を含む青少年のための科学の祭典は、確実に学校での理科教育と地域の教育力の向上に貢献しています。

過去の実績データ(ブース・入場者数など)

対面で開催した回のデータを以下に示します。

回	年	ブース数	来場者数	中学生 ボランティア	高校生 スタッフ
5	2010	123	8,130	136	-
6	2011	120	7,330	100	265
7	2012	108	8,095	71	216
8	2013	106	8,340	57	214
9	2014	104	7,560	123	218
10	2015	101	10,755	53	202
11	2016	104	7,750	26	170
12	2017	100	10,345	30	195
13	2018	99	9,822	26	220
14	2019	88	7,800	21	211
15 回～17 回は、オンラインにて開催 ※作品展は対面で実施					
18	2023	38	4,000	5	185
19	2024	41	3,850	1	205
20	2025	38	2,800	6	213

広報

大会ホームページ、市報、新聞、雑誌、ポスターで広報活動を行っています。また、小金井市の小中学生作品展も行われますので、学校を通じた広報も行います。大会当日の様子がメディアに取り上げられた実績もあります。

協賛のお誘い

2026年9月27日(日)に東京学芸大学においてこの祭典を実施いたします。「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井は、幼稚園、小・中・高等学校の教職員や児童・生徒と父兄、大学や専門機関の研究者、そして多くの市民団体等の様々な人々が一堂に会して科学への興味を喚起する大変に意義深いイベントです。その一方でこの大会は、熱意のあるアマチュアの出展者や、高い志を持ったボランティアによって支えられているからこそ成り立っていることも事実です。大会の規模の拡大に伴い実験材料費、ブース設営費、資料作製費などの経費がかさんできています。財政基盤を整え、この祭典を更なる多岐にわたる大会とし、さらには将来にわたって継続させていくことは、この大会に携わる全ての人々の願いであり、強い意志でもあります。つきましては、この祭典の趣意、目的をご理解いただき、ご協賛を賜りたくお願い申し上げます。

協賛要綱

1. 協賛金額

特に金額の指定はございません。

2. 申込方法

(1) 事務局 ysf55tokyo.k@gmail.com 宛てに、下記事項をメールにてお知らせください。

- ① 申込者氏名(団体名)
- ② 所在地
- ③ TEL/FAX
- ④ 代表者氏名/役職
- ⑤ 連絡担当者氏名/所属部署/役職
- ⑥ 連絡担当者 e-メールアドレス
- ⑦ 協賛・支援金額
- ⑧ 支払予定日

(2) 受信後、請求書を事務局より送付申し上げます。請求書到着日を請求日といたします

3. 申込締切

2026年8月31日(金)

申込はこの後も随時受け付けますが、締め切り後に申し込まれた場合は、掲示・配布するチラシ等に協賛

者(社・団体)名が掲載できません。昨年度は、協賛者名を会場、配布チラシ、HP等に掲載いたしました。

4. 協賛金の支払い方法

協賛金申込の記載内容を確認後、請求書をお送りいたしますのでお振込みをお願いいたします。

* 振込み手数料は申込者でご負担ください。

* 振込明細票を領収書に代えさせていただきます。

5. 協賛者名の掲載の順番について

協賛者(社・団体)名は、ポスターやチラシ、web サイト、報告書等に記載されます。その際の掲載の順番は主催者が印刷物のレイアウトを考慮し決定させていただきます。

協賛申込規約

1. 協賛申込の承認

主催者は、協賛申込者(社・団体)が「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井の趣意にそぐわないと判断した場合、協賛をご辞退いただく場合もございます。

2. 協賛金の振込み

申込者は、主催者からの請求書を受け取り後、指定の口座に振り込むものとします。

3. 協賛金の返金

協賛金納入後の返金をご容赦ください。

4. 本大会の中止

主催者は、天災、感染症の拡大等の不測の事態において開催を中止することがあります。これによって生ずる損害、その他の不利な事態について、主催者はその一切の責任を負わないものとします。

5. 規約の遵守

申込者は、主催者が定める規約等、これを遵守することに同意するものとします。

お問合せ先

2026「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井実行委員会事務局

mail: ysf55tokyo.k@gmail.com

tel: 090-7944-1900

URL: <https://koganei-science.com>